

一 問一 A ひきん B 景勝 C 態度 D いの(り) E うす(れ)

問二 ア

問三 わけへだて 〱 秩序の空間

問四 ウ

問五 エ

問六 (例) 嚴重な塀や柵に取り囲まれた大学の構内を内部の空間だと意識し、あたかも靴をぬいで家の中に居るような意識で行動している

問七 エ

二 問一 A 過(ぎて) B しょうこう C 痛(い) D 腹 E めじり

問二 ウ

問三 イ

問四 ふっと、小さく息をついた

問五 エ

問六 (例) キノセンが、記録を伸ばそうと本気で陸上部の練習に取り組みながらもあせりを感じていた自分のことを認めてくれていた(こと)。(

問七 ア

問八 エ

三 問一 A イ B ア

問二 仁智の心

問三 おわしけるひとり

問四 イ

問五 エ